

# 令和4年度 モリ やまがた森林ノミクス県民ミーティング

～山形らしい森林サービス産業の創出へ～



**目 的**：森林資源のひとつである森林空間と、健康・観光・教育等の多様な分野が繋がることにより創出される「森林サービス産業」（平成30年度林野庁が提唱）は、山村地域に雇用と収入機会を生み出すことで、山村振興・地方創生に寄与することが期待されています。この度、先進的な県内外の取組事例を紹介・共有し、山形らしい森林サービス産業の創出に向けた機運醸成を図るため、「やまがた森林ノミクス県民ミーティング」を開催します。

**日 時**：令和5年1月27日（金） 13:30～16:00

**開催方法**：オンライン開催（Zoomウェビナー）

**定 員**：300人

**参加費**：無料（要事前申込）

**申込方法**：右記のQRコード、又は下記URLより令和5年1月19日（木）までお申し込み下さい。（申し込み完了後、登録メールアドレス宛にパスワード等を送付します。）



**URL**：[https://s-kantan.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=7271](https://s-kantan.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7271)

## プログラム

**司会・進行**：ミス日本みどりの女神 成田 愛純 氏

① オープニング 13:30～

・挨拶 山形県知事 吉村 美栄子

② 基調講演 13:35～

・テーマ「新たな森と人との関わりを生み出す森林サービス産業の魅力」

講師：東海大学観光学部 教授 田中 伸彦 氏

③ パネルディスカッション 14:30～

・テーマ「山形らしい森林サービス産業の創出に向けて」

【コーディネーター】

山形県農林水産部 参事/東北農林専門職大学（仮称）森林業経営学科長予定者

柴田 晋吾 氏

【パネリスト】

東海大学観光学部 教授 田中 伸彦 氏

合同会社根を這う 代表 須藤 修 氏

上山市市政戦略課クアオルト推進室 室長 佐々木 慶 氏

カムイキッズ 共同創設者 ラーワー フレデリック アイザック 氏

株式会社ピッキオ 代表取締役 楠部 真也 氏

▷ 問合せ先 山形県農林水産部<sup>モリ</sup>森林ノミクス推進課 TEL:023-630-2528

# 令和4年度 やまがた森林ノミクス県民ミーティング 出演者

## 講師

東海大学観光学部 教授  
田中 伸彦 氏



東京大学農学部林学科卒、博士(農学)。専門は、自然地域のレジャー・レクリエーション計画。(独)森林総合研究所上席研究員、林野庁研究・保全課研究企画官、日本森林学会評議員、IUFRO(世界森林研究機関連合)自然観光部門副委員長、日本造園学会関東支部長などを歴任。林野庁森林サービス産業緊急対策事業座長を務め、「ポストコロナ時代を見据えて新たな森林活用に関するプロモーションを推進しコロナ前とは違うポストコロナ時代での森林観光レクリエーション活動が重要。」と発言。山村地域におけるポストコロナ時代の森林空間を活用した観光のカたちなどの提案が期待される。

## コーディネーター

山形県農林水産部 参事  
柴田 晋吾 氏



農林水産省、国連食糧農業機関(FAO)を経て、上智大学教授・大学院地球環境学研究科委員長、ケンブリッジ大学客員研究員などを歴任。上智大学客員教授。森林計画と市民参加学の草分け。生態系サービスへの支払い(PES)や森林サービス産業を研究。山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業地域資源アジェンダリーダー。埼玉県森林審議会会長。軽井沢町の「ソフィアの森」の講師も務める。最新刊「世界の森からSDGsへ-森と共生し、森とつながる」(上智大学出版)、「環境にお金を払う仕組み-PES(生態系サービスへの支払い)が分かる本」(大学教育出版)ほか著書多数。

## パネリスト

合同会社根を這う 代表  
須藤 修 氏



1987年南陽市出身。東北芸術工科大学非常勤講師。やまがた森林ノミクス森林サービス産業検討会委員。大学時代に家具の修復士としてキャリアをスタートし、現在では宿泊施設や公共施設など、山形を軸に幅広いデザイン手法で活動をしている傍ら、ライフワークとして山と人との新しい関わり方を考える「YAMAMORI PROJECT」を実践。

## パネリスト

上山市市政戦略課  
クアオルト推進室 室長  
佐々木 慶 氏



1976年山形市出身。1998年上山市へ入庁。上山市は、恵まれた地域資源を活かした“心と体がうるおう”まちづくり「上山型温泉クアオルト事業」を進めており15周年を迎える。ドイツのクアオルト(健康保養地の意味)の理念に基づき、“健康経営×SDGs”をテーマに、全国に先駆けて、森林資源を活かして企業等の誘客促進に向けて挑戦している。

## パネリスト

カムイキッズ 共同創設者  
ラーワー フレデリック  
アイザック 氏



アメリカ、ウィスコンシン州出身。千葉県で5年間、高校生に英語を教えた後、鮭川村の外国語指導員として勤務中。カムイキッズは最上郡で森のようちえんを行う団体で幼児期に好奇心、遊び心、社交性、計画性を育むことを目指し、自由に探索し、実験できる環境を提供している。日本の子どもたちの生活を向上させるために、幼児教育、幼児心理・発達、野外教育について研究している。

## パネリスト

株式会社ピッキオ 代表取締役  
楠部 真也 氏



1967年生まれ。2002年星野リゾート入社、ピッキオ配属。2003年に株式会社ピッキオとして独立。ピッキオは長野県軽井沢町を拠点に平成4年から野生動植物の調査及び保全活動を行うと共に、自然の不思議を解き明かす「ネイチャーツアー」や「環境教育」を実施している。環境省エコツーリズム推進アドバイザー、日本エコツーリズム協会理事を務める。

## 司会

ミス日本みどりの女神  
成田 愛純 氏



神奈川県出身。Seventeen専属モデルや仮面ライダー作品など、女優・モデルとして数々の経歴を持つ。料理が得意で、毎日家族の夕食を担当している。みどりの女神の活動を通じてきのこマイスターの資格を取得し、每晚キノコ料理にはまっている。

